

■南区自治協議会 南区安心・安全みまもり隊（案）

【設置目的】

- 自治協議会委員に「気づいたこと」「気になること」を自己発信する意識を高めてもらう。
- ほかの団体の見守り活動の内容を理解し発信することで、自治協議会委員も含め、南区の見守り体制について区民が知る機会を増やす。

【みまもり隊】

- 自治協議会として各委員の居住地区・選出母体の活動にとらわれず、南区全域を対象とし、高齢者・児童・空き家・犯罪・災害・交通安全を含む「気になること」「気づいたこと」を対象とする。

【活動方法】

- 既存の見守り活動との共存の仕方⇒「みまもり隊」である自治協議会委員がどこに連絡するかを知る。※連絡先一覧を作成
- 案件が判断に迷う内容だった場合、行政の窓口として地域課に連絡。（別紙フローチャート参照）
- 南区安心・安全みまもり隊として通報事項を見聞きして行動した時は、記録・報告書を作成する。
（年間での報告の数という問題ではなく、地域を区民の視点で見守る目が増えるのが重要）
- 南区安心・安全みまもり隊のPRグッズを作成し自治協議会委員の車に貼り、各委員の自覚と区民への周知を図る。

（案）



■自治協議会委員の意識

- ・活動しなくてはならない、見まもりしなくてはならないではなく、南区に対し、関心を持ちながら生活するという意識を持ってもらいたい。
- ・地域の住民へみまもり隊である自治協議会委員に相談することで、適所に状況を伝えられることを広めることも活動の一つ。

南区安心・安全みまもり隊フロー図（案）



- (例)
- ・ 犯罪を発見
 - ・ 高齢者の相談で社協等に直接連絡できる
 - ・ 空き地に看板が設置しているが、老朽化しており落下が心配
 - ・ 地域で気になることを見つけた

